

スペインの
光と影。

愛と哀しみを語りつづけた
老匠の旋律—今、ふたたび…

音楽家の使命は、ただひとときでもいい。人びとの心に喜びを与えること

ナルシソ・イエペス



ナルシソ・イエペスの世界



ケルナー
アリアとファンタジア

バッハ
シャコンヌ 二短調

メルツ
3つの小品

ツル
モーツァルト魔笛の
主題による変奏曲 op.9

レブレーロ
ホアン・デ・ラ・クルスの想い出(イエペスに献呈)

ケルビート
アルゼンチン組曲(イエペスに献呈)

タレガ
アルハンブラの思い出

1989
10/28 土曜日
7:00P.M.

たんば田園交響ホール

前売料金 ¥3,000(全席指定)

※学生鑑賞料金¥1,000(後部座席200席)発売窓口はホールのみ
※就学前のお子様のご入場はご同伴の場合でも堅くお断り致します。

主催：篠山町

☎0795(52)3600

〒669-23 兵庫県多紀郡篠山町北新田41

■前売所

篠山町 / 書店・楽器・レコード店・役場支所
多紀郡内 / 各町公民館(各農協支所で取次)
永上郡 / 春日町文化ホール・柏原観光案内所
三田市 / ニチイ三田店サービスコーナー
京都府 / 高丹プレイガイド

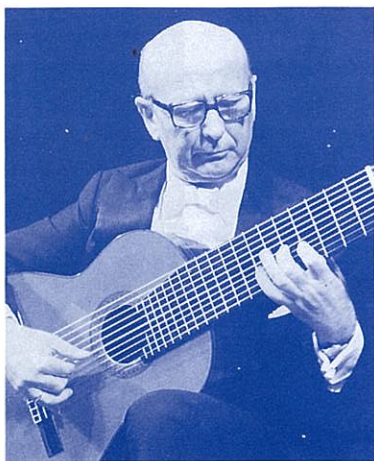
NARCISO YÉPES

NARCISO YÉPES

磨き抜かれた 技術と音楽性

濱田滋郎
音楽評論家

1987年6月、長いことクラシック・ギターの代名詞であったアンドレス・セゴビアが94歳で亡くなった。ナルシソ・イエペスは丁度その時スペイン国立管弦楽団と共に来日しており、追悼の意を込めて《アランフェス協奏曲》の素晴らしい演奏を行なった。それを聴きながら改めて思ったのだが、全くタイプは違うものの、偉大なセゴビアの後を継ぐスペイン・ギター界の大立者といえば、それはやはりイエペスをおいてほかにない。1960年以来幾度となく来日を重ね、なじみ深いイエペスは《禁じられた遊び》で万人の耳を惹きつける一方、レパートリーの広さ、音楽的知識の深さ、絶えざる探究心の熱さによって私たちを敬服させてきた。「音楽家の使命は、ただひとときでもいい、人びとの心に喜びを与えること」と語るイエペスは、1989年に久びさの独奏リサイタル・ツアーを日本で持つ。還暦を過ぎたイエペスだが、磨き抜かれた技術と音楽性をいまいちど満喫させてくれるに違いない。



プロフィール

ナルシソ・イエペスは1927年、スペインのロルカに生まれた。1955年、当時マドリード国立管弦楽団を世界的なオーケストラへ成長させた天才的な指揮者アタウルフォ・アルヘンタとの出会いによって、イエペスは真の芸術家として、その姿を現わしたのである。今ではギターコンチェルトの名作とされる「アランフェス協奏曲」をマドリードで演奏した時の聴衆の熱狂ぶりは、今でも語りぐさになっている。イエペスの名声を決定的なものにしたのは、名作「禁じられた遊び」のギター1本で支えた演奏であろう。この映画は、彼のギターがあればこそ名作となったのだとさえいわれている。今後ますます領域をひろげいっそうの活躍が期待される。

フランス映画「禁じられた遊び」を世界中に普及させたイエペス。

イエペスは、世界中の大家といわれるギター奏者であるだけに、これまでに数多くの歴史的な功績を残しています。有名なフランス映画「禁じられた遊び」はその主題曲の「愛のロマンス」の旋律によって世界中の人々から親しまれていますが、この映画の音楽を担当したのはイエペスでした。つまり、このフランス映画は、イエペスが奏でる主題曲の、素晴らしいことによって、史的名作としての位置づけがなされるようになったのです。

「アランフェス協奏曲」を世界に普及させたのもイエペスの功績です。

20歳のイエペスは、マドリードに出てスペインの大指揮者のアルヘンタとロドリゴの「アランフェス協奏曲」を共演し、セッションを巻き起こしました。そして、この2人は、数年後にこの協奏曲をレコーディングしましたが、当時まだ殆んど知られていなかったこの名作は、そのイエペスの名演によってヒットし、そのかけがえない魅力と真価を世界中の人々に認識されるまでに至ったのです。

最高の演奏者の、名演によって魅惑的なギター音、数々をお楽しみいただけます。

ギター音楽には、誰の心にも染み渡る魅惑的な傑作が沢山ありますが、イエペスのコンサートこそは、最高の演奏者による魅惑的な傑作の名演としてきつとあなたの心に感動となって残ることでしょう。

